

西三河地区剣道連盟 御中

平成38年7月18日

西三河剣道連盟

理事長 大田 義弘

令和8年度西三河秋季居合道講習会・第36回西三河居合道大会要項

標記のことについて、講習会及び大会を下記の通り開催しますので関係各位にご案内いただき、多数のご参加をお願いします。

1. 主催 西三河剣道連盟
2. 主管 みよし市剣道連盟
3. 日時 令和8年9月6日（日） 9:00～16:00
4. 場所 みよし市 三好公園総合体育館 剣道場
(みよし市三好町池ノ原1 Tel : 0561-34-3131)

【 講 習 会 】

- ①日 程

受付	9:00 ～ 9:25
開講式	9:30 ～ 9:50
全剣連居合実技	10:00 ～ 11:50
閉講式	11:50 ～ 12:00
昼 食	12:00 ～ 13:00
- ②講 師 宇井幸夫 教士七段
- ③補助講師 中江 武 教士七段
- ④服 装 つつ袖居合道着、名札をつける事
- ⑤持ち物 日本刀または居合刀、居合道解説書、居合道試合審判規則
※下げ緒は省略（着用しない）事とします
- ⑥参加費 無料

【 大 会 】

- ①日 程

開会式	13:00 ～ 13:25
試 合	13:30 ～ 15:30
閉会式（表彰）	15:30 ～ 16:00
- ②参加資格 西三河剣道連盟会員
- ③競技種目
 - (1) 段外、初段、二段、三段、四段、五段、六段の個人試合（3位決定戦なし）
 - (2) 七段は試合終了後に一斉に演武を行う

- ④試合方法 (1) 全日本剣道連盟居合道試合・審判規則に準じて行う
(2) 全日本剣道連盟居合 5 本 (審判長より指定技が通告)
(3) トーナメント方式 (段外～六段)
(4) 礼法は第 1 試合及び各段決勝戦は正面の礼から始めの礼及び終礼を行う
第 2 試合から準決勝戦までは控えて正面の礼、刀礼を行い、帯刀で入場する
” 始め” の合図で試合を開始。技の終了後は立ったまま一礼をして” 判定”
を待つ、審判員の” 勝負あり” で帯刀のまま退場し、控えて終りの礼、正面
の礼を行う
- ⑤服 装 試合者及び審判員とも、つつ袖居合道着とし名札をつける事
- ⑥審 判 審判長：宇井幸夫 先生
審判員：当日参加の六、七段の先生にお願いします (事前に連絡, 審判旗持参)
(試合は1会場で実施し、審判員は6名)
- ⑦救 護 瀧元康代
- ⑧用 具 日本刀または居合刀 (下げ緒は省略します)
- ⑨参加費 2,000円／人 (当日受付け時徴収)
■申込み後、当日欠席の場合は後日西三河剣道連盟まで振込み願います
- ⑩表 彰 各段、優勝、準優勝、3 位 (2名) に賞状と賞品を贈る
- ⑪申込み期限 8月28 (金) まで
■基本、当日の参加申込みは行い出来ません (組合せ表, プログラム作成の為)
- ⑫申込み方法 各地区居合道連絡員は出場希望者を添付の参加申込みに取り纏めの上、期日まで
居合道事務吉田までをメール送信下さい
- ⑬申込み先 メールアドレス：s_t_r_yoshi@outlook.jp ※FAXでのご連絡は出来ません
- ⑭その他 昼食は各自持参下さい 各自熱中症対策を行い体調管理をお願いします

居合道の理念

居合道とは、剣の理法の修練による人間形成の道である。

居合道修練の心構え

居合道を正しく真剣に学び、心身を錬磨して、旺盛なる気力を養い、居合道の特性を通じて、
礼節を尊び信義を重んじ、誠を尽くして、常に自己の修養に務め、以って、国家社会を愛して、
広く人類の平和繁栄に、寄与せんとするものである。